

(1面より)
令和二年度収支決算は承認され
た。

負担金基準額は昨年度 と同額に決定

次に、令和四年度の負担金基準額について、今村聡副委員長が「昨年度と同様に連盟会員一人あたり二万円とさせて頂いたきたく、ご承認をお願いしたい」と提案した。

審議の結果、令和四年度負担金基準額は原案どおり承認され、決定した。

参議院選挙について

続いて、「参議院選挙について」に入り、出席した羽生田た



挨拶する羽生田参議院議員

か、自見両参議院議員がそれぞれ挨拶した。まず、羽生田議員は参議院選挙に関連し、「七月には参議院選挙がある。先生方にとって新型コロナウイルスは新型コロナウイルスの闘いのなかで大変お忙しい毎日だと思いが、ご協力、ご支援賜りたい。とくに今回、政府の方針としてごも家庭庁が新設されることになったが、これは自見議員の発案で与党としてつくるようまで行き着いた。庁として体をなす



挨拶する自見参議院議員

まで、自見議員にはしっかりと活躍をしていただきたい」と述べた。次に自見議員は、「先生方におかれては新型コロナウイルスのオミクロン株への対応や、ワクチン接種の三回目、子どもたちへのワクチン接種など、さまざまな新しい課題があるなかで、参議院選挙を迎える。日常の業務とコロナ対策に取り組んでいただきながらの連盟活動になるが、日医連として今回の選挙に勝つことは、非常に大事なことで考えている。選挙までおよそ五ヶ月と大変日が迫ってきているので、全身全霊で取り組んで参りたい」と述べた。

令和2年度日本医師連盟収支決算報告書

I. 期間収支計算書(令和2年4月1日~令和3年3月31日) (単位:円)

収入		支出	
科目	収入累計	科目	支出累計
負担金	965,218,000	経常経費 (A)	79,134,773
(当年度分)	(965,218,000)	①. 人件費	68,020,718
(過年度分)	(0)	②. 光熱水費	550,664
特別会費	0	③. 備品消耗品費	4,540,515
寄付金	0	④. 事務所費	6,022,876
その他収入	14,616	政治活動費 (B)	604,613,741
繰越金	915,909,549	①. 組織活動費	55,771,366
		(イ. 組織対策費)	(9,490,916)
		(ロ. 交際費)	(36,674,480)
		(ハ. 渉外費)	(9,605,970)
		(ニ. 行事費)	(0)
		②. 選挙関係費	500,000
		③. 機関紙誌の発行その他の事業費	33,086,114
		(イ. 機関紙誌の発行事業費)	(32,976,114)
		(ロ. 宣伝事業費)	(110,000)
		④. 調査研究費	154,261
		⑤. 寄付交付金	515,102,000
		(イ. 寄付金)	(307,900,000)
		(ロ. 交付金)	(207,202,000)
		支出計 (A+B)	683,748,514
		剰余金	1,197,393,651
合計	1,881,142,165	合計	1,881,142,165

(注) その他の収入は銀行預金利子等

II. 貸借対照表(令和3年3月31日現在)

借方		貸方	
普通預金	785,824,108	剰余金	1,197,393,651
当座預金	5,470,814	負担金未収入金	0
定期預金	400,000,000		
現金	6,098,729		
負担金未収入金	0		
合計	1,197,393,651	合計	1,197,393,651

(注) 負担金未収入金の総額0円(令和3年3月31日現在)



参議院選挙について説明する
釜范常任執行委員

五ヶ月しかないのに、全国の医師会(連盟)が一丸となって、自見先生の支援に徹していただきたく、重ねてお願い申し上げます。また、参議院選挙の選挙区選挙については、「各都道府県医師連盟において、日医連の推薦を必要とする候補者がいらっしゃれば申請をお願いする。選挙区候補者の擁立が決まっていらない選挙区もあるの

日医連常任執行委員会

当日、執行委員会に先立ち、テレビ会議で日医連常任執行委員会を開催した。議事「令和二年度日本医師連盟収支決算報告について」「令和四年度日本医師連盟の負担金基準額について」「参議院選挙について」それぞれ審議を行い、承認された。承認された議事は、その後開催された執行委員会で審議が行われ、承認された。



執行委員会の風景